

市民文化スポーツ局

一般会計要求 14,999 百万円
(対前年度予算 +32.6%)

《要求の基本的考え方》

市民文化スポーツ局では、『人にやさしく元気なまちづくり』の実現に向けて、市民主体のまちづくりを推進します。

「安全・安心条例」に基づき、市民の防犯意識の高揚や、犯罪を防止する環境整備等、防犯対策の推進を図ることで、市民や企業が安心して生活し、安全・安心を実感できるまちづくりに取り組みます。文化芸術、スポーツの振興を通して、にぎわいやふれあいづくりを創出していきます。

また、地域コミュニティの一層の強化を図るため、市民と行政が協働・連携していくための仕組みづくりを行います

安全・安心を実感できるまちづくりの推進

拡日本トップクラスの安全・安心なまちづくり関連事業
要求額 125 百万円〔安全・安心推進部〕

新子ども・女性を守る取り組み
要求額 29 百万円〔安全・安心推進部〕

新暴力追放推進施策
要求額 30 百万円〔安全・安心相談センター〕

◆日本トップクラスの安全・安心なまちづくり関連事業
地域の「見守りの目」の拡大を図り、市民や事業者、学生等の自主防犯活動の活発化を図ります。

また、防犯の視点も加えた道路や公園等のモデル事業や防犯カメラの設置促進など、安全・安心な環境の構築を図ります。

◆子ども・女性を守る取り組み

防犯において特に配慮する必要のある子どもや女性の安全を守るため、通学路の安全対策や女性の犯罪被害防止に向けた取り組みを強化します。



〔防犯パトロールの様子〕

文化芸術施策の充実

拡合唱による街づくりの推進事業
要求額 23 百万円〔文化振興課〕

継林芙美子文学賞事業
要求額 16 百万円〔文学館〕

継美術館大規模修繕事業
要求額 122 百万円〔美術館〕

◆合唱による街づくりの推進事業

合唱の盛んな土地柄を生かし、青少年の合唱事業やレディースコーラスフェスティバルを行うとともに、合唱組曲「北九州」の演奏会を開催してふるさと讃歌を歌い継いでいきます。

また、一流演奏家による合唱公演を開催して、市民に優れた鑑賞の機会を提供します。

◆林芙美子文学賞事業

北九州出身であり、「放浪記」、「浮雲」などの作品で知られ、短編の名手としても評価の高い林芙美子の名を冠する文学賞を実施します。多くの文学者、作家を輩出した北九州市の豊かな文化的土壌を全国に発信するとともに、北九州市文化振興計画の重要な柱である「人材育成」に寄与することを目的としています。

スポーツの振興

拡大規模国際大会の日本開催に向けた関連事業
要求額 55 百万円〔スポーツ振興課〕

継北九州マラソン2016の開催
要求額 104 百万円〔スポーツ振興課〕

継戸畑D街区スポーツ施設整備
要求額 2,771 百万円〔スポーツ振興課〕

◆大規模国際大会の日本開催に向けた関連事業

2019 年ラグビーワールドカップや 2020 年東京オリンピック・パラリンピックにおいて、生涯スポーツの振興や都市のにぎわいづくりに大きな効果をもたらすキャンプ地等の誘致に向けた取り組みを積極的に進めます。市のプロモーションや施設・設備環境の充実、ジュニア世代の育成・強化等を戦略的に推進します。

◆北九州マラソン開催事業

本市の魅力を全国に発信するとともに、スポーツによるまちのにぎわいづくりや市民の健康推進、スポーツ振興などを目指し、市内をコースとしたマラソン大会を実施します。



〔北九州マラソンの様子〕

人にやさしく
元気な
まちづくり

市民との協働・連携の推進

新自治会PR強化事業
要求額 8 百万円〔地域振興課〕

新多様な主体による市民活動の輪づくり事業
要求額 13 百万円〔市民活動推進課〕

継区行政推進事業
要求額 217 百万円〔区政課〕

◆自治会PR強化事業

市自治会総連合会発足50周年を迎える節目の年に併せ、市民に自治会の重要性や活動への理解促進を図り、参加者を増加させるため、イベント等による自治会活動のPR強化に取り組みます。

◆多様な主体による市民活動の輪づくり事業

市民主体のまちづくりを推進するため、市民活動への理解を深め、新たな担い手の参加を促すとともに、NPOと様々な団体間のネットワークづくりや協働を支援します。